



2026年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月8日

上場会社名 キューピー株式会社 上場取引所 東
コード番号 2809 URL <https://www.kewpie.com/>
代表者 （役職名）代表取締役 社長執行役員 （氏名）高宮 満
問合せ先責任者 （役職名）執行役員 経理・財務担当 （氏名）富田 たくみ TEL 03-3486-3331
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年11月期第3四半期の連結業績（2025年12月1日～2026年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年11月期第3四半期	397,119	3.6	31,658	17.0	34,315	17.4	21,311	△18.2
2025年11月期第3四半期	383,424	6.2	27,062	△9.2	29,218	△9.2	26,055	31.9

（注）包括利益 2026年11月期第3四半期 33,573百万円（24.6％） 2025年11月期第3四半期 26,953百万円（△1.4％）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年11月期第3四半期	155.50	—
2025年11月期第3四半期	187.90	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年11月期第3四半期	482,807	353,793	67.9
2025年11月期	480,531	347,600	67.4

（参考）自己資本 2026年11月期第3四半期 327,867百万円 2025年11月期 324,064百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年11月期	—	32.00	—	32.00	64.00
2026年11月期	—	32.00	—		
2026年11月期（予想）				33.00	65.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2025年11月期の年間配当金額には、キューピー マヨネーズ発売100周年記念配当10円を含んでいます。

3. 2026年11月期の連結業績予想（2025年12月1日～2026年11月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	530,000	3.2	38,000	9.7	40,000	7.0	25,500	△16.4	184.95

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年11月期3Q	141,500,000 株	2025年11月期	141,500,000 株
2026年11月期3Q	6,229,707 株	2025年11月期	2,326,558 株
2026年11月期3Q	137,049,213 株	2025年11月期3Q	138,664,857 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、各国の政策動向や中東情勢などの地政学リスクの高まりに加え、為替相場やエネルギー価格の変動など、依然として不安定な状況が続きました。国内では、所得環境の改善は見られたものの消費者の節約志向は根強く、さらに原材料価格高騰の長期化により厳しい経営環境が続きました。鶏卵相場は、高病原性鳥インフルエンザの収束に伴い需給環境に落ち着きが見られたものの、依然高水準で推移しました。

このような環境において、国内では、多様化するニーズに対応した高付加価値商品の展開を進めるとともに、原材料価格等の上昇に対応した適正な価格改定の浸透に努めました。海外では、アジアパシフィック・米州リージョンでの新工場の本格稼働による供給能力強化および生産効率の向上を図るとともに、販路拡大や既存市場の深耕に取り組みました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、国内のタマゴ加工品などの販売数量の堅調な推移や価格改定の浸透に加え、海外ではアジアパシフィックの販売好調や米州の販売回復により増収となりました。営業利益は、海外の新工場稼働に伴う償却費増加や中国リージョンの減益影響等があったものの、国内事業の増収や高付加価値商品へのシフト、SCMの効率化などにより増益となりました。経常利益は、営業利益の増加により増益となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に計上した固定資産売却益の反動により減益となりました。

当第3四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりです。

（単位：百万円）

	前第3四半期 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)	当第3四半期 (自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)	増減（金額）	増減（比率）
売上高	383,424	397,119	13,695	3.6%
営業利益	27,062	31,658	4,596	17.0%
経常利益	29,218	34,315	5,097	17.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	26,055	21,311	△4,744	△18.2%

◇ セグメント別の状況

〔売上高の内訳〕

（単位：百万円）

	前第3四半期 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)	当第3四半期 (自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)	増減（金額）	増減（比率）
市販用	143,976	144,502	526	0.4%
業務用	136,995	140,971	3,976	2.9%
海外	73,567	83,664	10,097	13.7%
フルーツ ソリューション	13,393	13,504	111	0.8%
ファインケミカル	8,973	9,748	775	8.6%
共通	6,517	4,728	△1,789	△27.5%
合 計	383,424	397,119	13,695	3.6%

〔営業利益の内訳〕

（単位：百万円）

	前第3四半期 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)	当第3四半期 (自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)	増減（金額）	増減（比率）
市販用	9,777	11,808	2,031	20.8%
業務用	8,209	11,089	2,880	35.1%
海外	11,070	11,180	110	1.0%
フルーツ ソリューション	633	577	△56	△8.8%
ファインケミカル	412	716	304	73.8%
共通	1,116	736	△380	△34.1%
全社費用	△4,157	△4,450	△293	—
合 計	27,062	31,658	4,596	17.0%

<市販用>

- ・調味料の単価上昇と惣菜の高付加価値商品へのシフトにより増収
- ・調味料やカット野菜の価格改定効果、カット野菜の原料価格の安定により増益

<業務用>

- ・調味料やタマゴ商品の価格改定による単価上昇とタマゴ加工品の販売数量増により増収
- ・価格改定効果と高付加価値商品の伸長により増益

<海外>

- ・アジアパシフィックの販売好調や米州の販売回復により増収
- ・新工場の償却費負担増加や中国の減益影響を増収効果が上回り増益

<フルーツ ソリューション>

- ・家庭用ジャム・スプレッドの販売が好調に推移したものの、原資材価格の高騰等により増収減益

<ファインケミカル>

- ・ヒアルロン酸・酢酸菌サプリメントの通信販売が好調に推移し増収増益

<共通>

- ・機械販売の減少などにより減収減益

（2）財政状態に関する説明

◇ 総資産、負債、純資産の状況

- ・総資産は、4,828億7百万円と前連結会計年度末に比べ22億76百万円増加
主に商品及び製品、原材料及び貯蔵品、投資有価証券の増加、現金及び預金の減少による
- ・負債は、1,290億14百万円と前連結会計年度末に比べ39億16百万円減少
主に買掛金、短期借入金、流動負債のその他の減少、長期借入金の増加による
- ・純資産は、3,537億93百万円と前連結会計年度末に比べ61億93百万円増加
主に利益剰余金、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定の増加、自己株式の取得による

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年1月14日に公表した連結業績および配当予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表および主な注記

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	65,598	57,390
受取手形及び売掛金	75,115	72,296
有価証券	15,000	16,000
商品及び製品	25,282	28,458
仕掛品	2,016	1,426
原材料及び貯蔵品	14,964	18,062
その他	6,123	7,577
貸倒引当金	△735	△780
流動資産合計	203,365	200,430
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	170,414	174,407
減価償却累計額	△104,155	△108,787
建物及び構築物（純額）	66,259	65,619
機械装置及び運搬具	161,197	168,103
減価償却累計額	△120,417	△126,982
機械装置及び運搬具（純額）	40,779	41,120
土地	29,001	29,346
建設仮勘定	5,400	6,778
その他	21,235	22,609
減価償却累計額	△14,721	△15,341
その他（純額）	6,513	7,268
有形固定資産合計	147,954	150,133
無形固定資産		
のれん	73	67
その他	17,598	16,122
無形固定資産合計	17,672	16,190
投資その他の資産		
投資有価証券	55,571	60,545
退職給付に係る資産	46,434	47,070
その他	9,620	8,525
貸倒引当金	△88	△88
投資その他の資産合計	111,538	116,053
固定資産合計	277,166	282,377
資産合計	480,531	482,807

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	44,660	36,293
短期借入金	7,202	242
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	8,247	3,544
賞与引当金	1,970	6,176
その他の引当金	84	78
その他	32,814	27,798
流動負債合計	104,979	74,135
固定負債		
社債	—	10,000
長期借入金	—	15,000
退職給付に係る負債	1,891	2,013
資産除去債務	167	168
その他	25,891	27,696
固定負債合計	27,950	54,878
負債合計	132,930	129,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,104	24,104
資本剰余金	20,935	20,960
利益剰余金	245,952	258,447
自己株式	△7,912	△24,390
株主資本合計	283,079	279,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,175	17,947
繰延ヘッジ損益	61	△63
為替換算調整勘定	7,744	14,053
退職給付に係る調整累計額	18,003	16,807
その他の包括利益累計額合計	40,984	48,745
非支配株主持分	23,536	25,925
純資産合計	347,600	353,793
負債純資産合計	480,531	482,807

（2）四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年12月1日 至 2025年8月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年12月1日 至 2026年8月31日）
売上高	383,424	397,119
売上原価	270,937	276,429
売上総利益	112,487	120,690
販売費及び一般管理費	85,424	89,031
営業利益	27,062	31,658
営業外収益		
受取利息	472	528
受取配当金	651	721
持分法による投資利益	1,278	1,353
その他	803	839
営業外収益合計	3,206	3,443
営業外費用		
支払利息	202	409
支払手数料	155	114
株式交換関連費用	220	—
その他	472	261
営業外費用合計	1,050	786
経常利益	29,218	34,315
特別利益		
投資有価証券売却益	4	458
事業譲渡益	—	350
固定資産売却益	12,073	19
その他	344	—
特別利益合計	12,423	827
特別損失		
固定資産除却損	401	338
減損損失	607	330
その他	524	345
特別損失合計	1,533	1,013
税金等調整前四半期純利益	40,108	34,129
法人税等	11,522	10,080
四半期純利益	28,585	24,048
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,530	2,737
親会社株主に帰属する四半期純利益	26,055	21,311

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年12月1日 至 2025年8月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年12月1日 至 2026年8月31日）
四半期純利益	28,585	24,048
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△183	2,735
繰延ヘッジ損益	27	△125
為替換算調整勘定	△396	8,045
退職給付に係る調整額	△898	△1,182
持分法適用会社に対する持分相当額	△181	51
その他の包括利益合計	△1,632	9,524
四半期包括利益	26,953	33,573
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,720	29,070
非支配株主に係る四半期包括利益	2,232	4,503

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2025年7月3日開催の取締役会決議および2026年1月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式3,905,300株の取得を行い、当第3四半期連結累計期間において自己株式が16,484百万円増加しました。この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が24,390百万円となっています。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）およびのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)
減価償却費	13,557百万円	14,409百万円
のれんの償却額	2	6

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年12月1日 至 2025年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

（単位：百万円）

	市販用	業務用	海外	フルーツ ソリューション	ファイン ケミカル	共通	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	143,976	136,995	73,567	13,393	8,973	6,517	383,424	—	383,424
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	143,976	136,995	73,567	13,393	8,973	6,517	383,424	—	383,424
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	594	3,080	—	280	322	9,339	13,616	△13,616	—
計	144,571	140,075	73,567	13,673	9,295	15,857	397,041	△13,616	383,424
セグメント利益	9,777	8,209	11,070	633	412	1,116	31,220	△4,157	27,062

（注）1. セグメント利益の調整額△4,157百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年12月1日 至 2026年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

（単位：百万円）

	市販用	業務用	海外	フルーツ ソリューション	ファイン ケミカル	共通	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	144,502	140,971	83,664	13,504	9,748	4,728	397,119	—	397,119
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	144,502	140,971	83,664	13,504	9,748	4,728	397,119	—	397,119
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	571	3,122	—	207	370	9,821	14,094	△14,094	—
計	145,074	144,094	83,664	13,711	10,119	14,550	411,214	△14,094	397,119
セグメント利益	11,808	11,089	11,180	577	716	736	36,109	△4,450	31,658

（注）1. セグメント利益の調整額△4,450百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。